

受講上の注意点

このたびは、「NGU あつた防災・減災リーダー養成講座 2023」にお申込みいただき誠にありがとうございます。名古屋学院大学は防災士養成のための研修機関として、特定非営利活動法人日本防災士機構から認証されており、本講座を修了すると「防災士資格取得試験」の受験資格が得られます。

その受験資格を得るためには、以下の要件を満たす必要がありますのでご注意ください。

■ 受験資格を満たすための3つの要件

1 2日間のすべての講義を本学にて対面講義で受講する

- 講義受講要件として、遅刻限度は15分までとする。

2 「履修確認レポート提出用紙」を提出する

- 「履修確認レポート」は、『防災士教本』の各講目に対応しています。『防災士教本』をよく読んで、「履修確認レポート」に取り組み、回答を「履修確認レポート提出用紙」に記入してください（第3講、第4講、第5講、第6講、第9講、第10講、第11講、第12講、第13講、補講1、補講3、補講4は必須）。
- 「履修確認レポート提出用紙」は、初回講義日の2023年11月4日（土）受付の際に、必ず提出ください。確認後、返却いたします。
- 11月4日（土）の最終講義時において、「履修確認レポート」のフィードバックの時間を設定しています。
- 「履修確認レポート」での学修が必須となる講座は、上記の通りですが、防災士資格取得試験に備えて全講義取り組むことを推奨します。

3 救命救急講習（心肺蘇生法・AEDを含む）を受講する

- 救命救急講習は本講座のカリキュラムに含まれておりません。
 - 全国の消防機関や日本赤十字等が実施する「救急救命講習」（心肺蘇生法やAEDを含む3時間以上）を受講いただき、2023年11月26日（日）までに、修了証の表・裏のコピーを台紙に貼付けのうえご提出ください。
 - なお、既に救命救急講習を受講された経験があり、行政より発行された「普通救命救急講習修了証」をお持ちの方は改めて受講いただく必要はございません。
- ※防災士の認証登録申請時に5年以内に発行されたもの、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものが対象になります。

<注意点> 欠席や履修確認レポート提出用紙未提出などの理由で、防災士資格取得試験の受験資格要件を満たさなかった場合、救命救急講習受講が不要である場合、防災士資格取得試験で不合格となった場合などにおいても、返金は致しかねますのでご了承ください。